

第8号

2024年
07月15日

予防と再発防止の二側面での対応を!

営業本部 法人営業チーム
入江 陽介

も適 と まつし もた

ハラスメント対策を
考えてみませんか？

新年度に部署や職場などの環境の変化があつた方は、数ヶ月が経過しましたが、いかがでしようか。最初はあまり気にせずに話をしていた人でも、だんだんと本音が見え隠れしていく頃なのが思います。なかには人間関係がもつれ、ハラスメントに発展しそうにすることもあるのではないか。

ハラスメントへの対策は、職場の全員が同じ定義を理解し、ハラスメントとは何かを考えてもらう「予防」と、起こったときに「どうすれば防げたのか」を改めて考えてもらう「再発防止」の二側面からの働きかけが大切です。なかなか無くならないハラスメントを限りなくゼロに近づけるためにはそれらに加え、ハラスメントの行為者へのアプローチが重要な意味を持ちます。

ダイヤル・サービスでは年間一万三千件以上の通報・相談を受けています。また、通報・相談窓口だけでなく、毎日様々な通報・相談を受けているベテラン相談員が講師となつて行う「予防研修」「防止研修」や、行為者に自分の行いを振り返つてもらう「行為者研修」など、多くのハラスメント研修もご用意しております。お困りのことがございましたら担当営業までぜひご相談ください。

正しい知識を身につけよう

EAP・ハラスメントチーム
チーム長
鈴木 里枝

ハラスメント対策は、①未然に防ぐ、②起きたことの拡大防止、③再発防止の3段階で考えます。

ダイヤル・サービスでは、未然に防ぐための全体研修、ハラスメント事案が起きたときに素早く対応するための相談窓口、そして、行為者にハラスメントの適切な知識を学んでもらい、再発防止のための行動変容を目指すための行為者研修、とあらゆる段階でのケアを目指しています。

一番は未然に防ぐことです。会社の風土、組織、仕組みを整えることで、そもそもハラスメントを発生させないことが大事です。ですが、どれだけ工夫を凝らし努力をしても、すれ違いやディスコミュニケーションは発生してしまいます。そうしたときに、どのように指導し、適切に支援をしていくかはとても大事なことです。ダイヤル・サービスの行為者研修では、自身の経験ではなく、正しい知識と新しいスキーマの構築によって、行為者に指導法やコミュニケーションを身に着けてもらいます。ぜひ、ハラスメント対策の一助として、各種研修もご検討ください。

SNSメンタル相談

日常の不安や悩みをスマートフォンからチャット形式で相談できます。心の専門家が対応、相談者に寄り添った丁寧なやり取りで、心理的な負担を減らしたり、問題と一緒に考えたりすることができます。

詳細はダイヤル・サービスHPまたは担当営業までご相談ください。

<https://www.dsn.co.jp/corporation/snsmental/>



ハラスメント担当者養成講座

ハラスメント行為により懲戒処分となった対象者に、処分対象となった行為を振り返ってもらい、今後どのようにしたら同じ行為を繰り返さないかを考えさせ、再発防止と職場へのスムーズな適応を目指します。2日間を通して実施される「行為者研修」、1日に集約した「行為者研修1Day」、行為者研修のエッセンスを取り入れた「ハラスメント予防研修」の3種類をご用意しております。

詳しくはダイヤル・サービスHPまたは担当営業にご相談ください。

https://www.dsn.co.jp/corporation/after-harassment_training/

SERVICE

サービスの
紹介

INFORMATION